



第9回 SEGJ 国際シンポジウム **Imaging and Interpretation**
-Science and Technology for Sustainable Development-
講演論文募集のご案内

2008年10月
(社)物理探査学会

物理探査学会では第9回 SEGJ 国際シンポジウムを下記の要領により開催します。本シンポジウムは、前回のテーマ「イメージングと解釈」に、新たに「持続可能な発展のための科学技術」を加えて、現代社会が直面している環境問題に対して、環境保全を考慮した発展のための物理探査利用をサブテーマとしました。アジア太平洋諸国を含め内外からの招待講演も計画しています。国内外に広く講演論文を募集しますので、奮ってお申込み下さい。

1. 日 時 2009年10月12日(月) - 14日(水)
2. 場 所 北海道大学 学術交流会館(札幌市北区北8条西5丁目)
3. 名 称 第9回 SEGJ 国際シンポジウム **Imaging and Interpretation**
-Science and Technology for Sustainable Development -
4. 主 催 (社)物理探査学会
5. 共 催 The Australian Society of Exploration Geophysicists
European Association of Geoscientists and Engineers
The Environmental and Engineering Geophysical Society
The Korean Society of Earth and Exploration Geophysicists
The Society of Exploration Geophysicists
Vietnam Association of the Geophysicists
6. 協賛(予定) 岩の力学連合会、計測自動制御学会、資源・素材学会、地盤工学会、石油技術協会、土木学会、日本応用地質学会、日本材料学会、日本地震学会、日本地震工学会、日本地熱学会、日本リモートセンシング学会、Japan Formation Evaluation Society(JFES)
7. 講演言語 英語。講演論文集も英文とする。
8. テーマ イメージングと解釈 -持続可能な発展のための科学技術-
Imaging and Interpretation -Science and Technology for Sustainable Development -
9. 予定セッション <手法>地震探査(異方性・不均質性、波動伝播、マイグレーション、トモグラフィ)、電気・電磁気探査、坑井内計測、貯留層評価、物性、インバース理論、海洋・空中探査技術、その他の先端技術
<適用>資源探査・管理(石油・地熱・金属等)、土木・環境(地下水・土壌汚染等)、地層処分、CO₂地中貯留、地震・火山防災、その他の適用事例
10. 講演申込 締切 2009年3月31日
以下の事項を明記のうえ、下記の申込先(ウェブ)からお申込み下さい。
 1. 題名(英文)
 2. 発表者(英文および和文、講演者に*印)
 3. 所属(英文および和文)
 4. 連絡先住所(FAX番号、e-mailも)
 5. 講演の概要 英文200~300語
 6. ポスターセッション発表希望の有無
11. 申込先 ウェブサイト <http://www.segj.org/is/9th/>
12. 講演受理 申込み締切後、申込者に採否および口頭/ポスターの別を通知します。
13. 論文集 講演論文集(英文)をシンポジウム開催までに作成し、CDにて配布します。原稿執筆・投稿要領に関しては上記ウェブサイトにてご案内しますので、論文の原稿を2009年5月20日までにお送り下さい。
14. その他 本シンポジウムは物理探査学会 CPD プログラムとして認定されています。
15. 連絡先 〒101-0031 東京都千代田区東神田1-5-6 MK第5ビル 2F
物理探査学会 国際委員会
Tel/Fax: 03-6804-7500 E-mail: office@segj.org <http://www.segj.org/>